

第19回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

第19回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議
議事録

日時：平成26年 5月26日（月） 15：00 ～ 16：30

場所：大宮ソニックシティ ソニックシティ 702会議室

出席者	座長	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部 准教授
	委員	池谷 奉文	公益財団法人日本生態系協会 会長
		柳澤 紀夫	公益財団法人日本鳥類保護連盟 理事
		勅使河原 彰	狭山丘陵の自然と文化財を考える連絡会議 前代表委員
		鈴木 伸	鳩山野鳥の会 代表
事業者		上田 功	東日本高速道路株式会社 さいたま工事事務所長
		真田 晃宏	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所長
事務局			大宮国道事務所

項目	主な意見と回答
<p>(1) 平成26年繁殖期の調査結果</p>	<p>・ありがとうございました。</p> <p>今の御説明で御質問等がございましたら、お願いします。いかがでしょうか。繁殖の状況を確認して、5月の半ば以降CCDカメラ等の撮影を中止ということが新たに出てきていますが、特にございませんか。</p> <p>それでは、事前に御説明も受けていますので、理解できたということで、次に移ります。[REDACTED]</p>
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・それでは、2番目の「調査地Lの保全対策」についての御説明を会議資料②でよろしくをお願いします。[REDACTED]</p> <p>・「会議資料② 調査地Lの保全対策」の説明（事務局 宮下）</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>現在抱卵中で、これから考えなくてはいけないのは、無事に巣立った時点のことと、途中で失敗した際にどういう判断をするか、それをどのように連絡していくかということでの御提案でした。</p> <p>いかがでしょうか。御意見あるいは御質問がありましたら、よろしくをお願いします。[REDACTED]</p> <p>・工事再開のときで、座長の確認後に我々は知っていますが、その中で、「低騒音・低振動重機の使用の保護対策を講じた上で実施する」と書いてありますが、これは工事の内容はどのようなものでしょうか。それから、低騒音・低振動の程度も知りたいのですけれども。[REDACTED]</p> <p>・工事の内容につきましては、6ページにございます表の中の7月のところがございますCの工事監視後期というところ、巢外育雛期の対策において実施したいと考えております。対策項目のところをごらん頂きますと、長尺クレーンの使用自粛ということで、高い長物のクレーンは育雛期には使わない。工事監視モニタリングは引き続き継続して実施していくというところがございます。それから、引き続き低騒音・低振動重機の使用と遮蔽施設の中での仕事等を考えてございます。</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>低騒音・低振動がどの程度かということによろしいですか。(事務局 宮下)</p> <p>・具体的に何がどのように低騒音で低振動の重機なり工事なのかということも含めて伺いたいと思います。■■■■■</p> <p>・どのような機械を具体的にというところでございます。7ページをご覧くださいながら、7ページは圏央道の掘割区間ということで、おおむね圏央道という文字がついているあたりと考えてください。青い線の外側でございますが、クラムシェルという穴を掘る機械、それからバックホウも穴を掘る機械です。これらを使用予定です。それから、土工区間ということで、盛土をする区間がございます。そちらにつきましてもバックホウを使う予定です。あわせて、桶川加納ICの中につきましても、ランプ工事にバックホウ等を使用予定でございます。それから、料金所及び管理施設とありますが、料金所につきましてもラフタークレーン等を使う予定でございます。それらは、低騒音というマークがついた、これは何協会かまでは忘れてしまったのですけれども、そちらでちゃんとシールを出していたものを張りつけたものを使って仕事を進めていくということでございます。(事務局 宮下)</p> <p>・よろしいですか。■■■■■</p> <p>・気になるのは、6ページの※3のところ、「6月期の工事再開は、巣立ち後1週間程度を目途に実施する」ということですが、2羽なり3羽なりの雛が出た場合、1羽目が巣立って1週間といっても、3羽目はもっとその後になってくると、巣立ち後1週間程度ということになると、飛翔力も低いし、営巣木周辺にとどまっていると思われるので、この周辺の低騒音・低振動の工事でも影響を及ぼすのではないかという気が私はするのですが、そのあたりをどのように捉えているか教えて頂きたいということで伺いました。■■■■■</p> <p>・先ほど、巣立ちの判断に関しては、四角い枠の1の(1)のところで、「幼鳥の巣外での鳴き声」と「幼鳥の営巣木以外の木への枝</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>移り」と書いてあります。これは雛が何羽いるかによりますけれども、複数の雛がいた場合にどの時点を判断材料にするかというのは■■■■の御質問と関連してポイントになってくると思いますので、いかがですか。最初に動き始めた雛を基準にするのか、最後に巣立った雛を基準にするのかによって、何日間かずれがありますね。その辺はいかがですか。</p> <p>■■■■が御心配なのは、ある程度タイムラグがあるので、最初に巣立った雛を中心にするると後の雛の動きが十分でないので、影響を及ぼしてくるのではないかという御心配だと思うのですが、■■■■、そういうことですか。■■■■</p> <p>・そういうことです。■■■■</p> <p>・今考えているのは、何羽ふ化するかは分からないのですが、最後の雛を確認してから1週間程度を目途と考えております。(事務局 宮下)</p> <p>・■■■■、その辺はいかがですか。■■■■</p> <p>・最後の雛が出てから1週間というのは、一番前の鳥が出てから12～13日になると思いますので、基本的に大丈夫だと思います。■■■■</p> <p>・■■■■、いかがですか。■■■■</p> <p>・大丈夫なのかどうか、私は納得できているほどではないのですが、</p> <p>それと、もう一つ心配なのは、多分この営巣木周辺をうろうろしているのだと思います。少なくとも私が3年ぐらい前に経験したのでは、20～30m一気に飛ぶまでに1カ月近くかかったケースを見ているものですから、1週間後のあたりで一気に営巣中心域から飛んでもらえればそれで1つ役割は終わるのかなと思うのですが、飛び出るのはいつごろなのか、分散と言った方が良いでしょうか、そういう判断にもよるのではないかと、工事の影響も受けるのではないかと思うのです。余り飛翔力がないと、周辺で工事というこ</p>

項目	主な意見と回答
(2) 調査地Lの保全対策	<p>とで閉じ込めてしまうことにもならないかという心配もあります。[REDACTED]</p> <p>・営巣林の規模の問題で、枝移りして移動できる範囲が狭い。狭いといっても、この近辺の営巣林の全体像が写っているのを見ると、ここの塊は結構大きいのです。実はそうなのですが、[REDACTED]がおっしゃられる御心配も理解できます。</p> <p>どうしますか。[REDACTED]</p> <p>・工事と同時並行で対策を講じようとしているのですが、私の率直な気持ちは、営巣中心域から飛び出たというか、分散というか、それを確認してからの工事再開でいいのではないかなど、乱暴ですけれども、そのように思ったということです。[REDACTED]</p> <p>・ちなみに、最後の雛が巣立って1週間後に工事再開という段取りをとった場合、いきなり重機が動き始めることになりますか。それとも何かしら準備期間があつて、言い方を変えると時間稼ぎの日にはあるか無いかということですが、恐らくケース・バイ・ケースのような気がします。私もほかの箇所で若鳥の分散を見ますが、早いものは比較的早く広がっていきますし、少し遅れぎみの場所ではそこに執着するような行動が長く続く場合もあったかと思うのです。[REDACTED]</p> <p>・最後の雛の枝移りを確認してから1週間を目途にして、それから座長に確認して頂くことになります。最後の雛の巣立ちを確認してぴったり1週間後に工事ではなくさらにその先で座長に確認して頂くことになって、そのときにいつごろから工事をやりたいですというお話をさせていただきます。そこだけで既に1週間以上の日はたっているはずですが、それから、作業員さんも重機も全部、今は他に行っていて、いきなり重機が全部寄ってきて一斉に動き出すということはありません。段取りをしてから、準備をして、再確認をして、それから本格的にだんだん動き出していくということになるので、確認いただいて、さあやります、お願いしますでいきなり全開に動き出せるほどの段取りはできないと考えています。人間</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>もウォームアップが必要ですし、少しずつ始まっていくと捉えていただいて構わないと思います。(事務局 宮下)</p> <p>・いかがですか。実際に調査をやられて、今までの経験で、巣立ち後、広がり遅い個体、早い個体があるかと思いますが、それは追えますか。[REDACTED]</p> <p>・調査を担当している埼玉県生態系保護協会です。</p> <p>今の調査で追えるかどうかという件については、この場所の工事監視モニタリングは、先ほど御説明がありましたけれども、連日調査地でオオタカの状況を観察しているものですから、巣立った後の日々の移動状況は、葉陰に隠れてなかなか見つけづらいとかそういう条件はありますけれども、基本的には毎日追える状況にはなるのかなということが1点あります。</p> <p>それと、巣立ち後の移動状況についてですけれども、昨年調査地Fで確認した例ですと、巣立ち後10日間で200mぐらいの飛翔能力がありまして、この場合も、先ほど見て頂いていますけれども、7ページの図面に巣の位置と工事の内容が書いてありますけれども、ブルーの線が遮蔽施設で、基本的には巣の東側あるいは北側の工事をする境目のところは遮蔽施設で5mが設置されるものですから、これも先ほど御説明がありましたけれども、長尺クレーン等を使わないということですので、音は多少あるのかもしれないですけれども、クレーン等が頭を振り巣立ち幼鳥が怯えるような状況は恐らくないだろうと。</p> <p>それと、7ページの図面の中で茶色が付替市道ということで、これも前から、どういう形状にするか、あるいは立ち入り制限をどうするかということで、茶色の市道の対策について議論がありましたけれども、この付替市道をこの時期に工事するという事になると、圏央道本体の東側あるいは北側とこの茶色の市道工事で挟まれる状況になって、ちょっと具合が悪いかなという感じはするのですが、これも確認して頂いたところ、付替市道の工事は9月以降ということですから、そうすると、巣立ち幼鳥の飛翔能力と工事の内容を考えて、1週間程度、あるいは10日というようなことの中で、工事の影響は少ないと考えて良いのではないかと思います。</p> <p>((公財) 埼玉県生態系保護協会 須永)</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・ありがとうございます。</p> <p>そうしましたら、いかがでしょうか。この巣立ち後という御提案は踏まえた上で、幼鳥の動きを追えるのであれば追って頂いて、少し遅れぎみだということであれば、それを勘案して判断して頂いて、私に連絡して頂くということでしょうか。よろしいですか。余り杓子定規にやる必要もないと思いますので。</p> <p>■■■■、いかがですか。よろしいですか。■■■■</p> <p>・それは弾力的に現状に対応してもらっていいと思います。ぴたっとはいかない。理想としては、この森から飛び立ってから工事をやってもらうのが安全は安全ですよね。■■■■</p> <p>・そこまでは時間がかかり過ぎますから。■■■■</p> <p>・影響ですよね。■■■■</p> <p>・そうしましたら、今私が発言したような段取りで進めて頂くということでしょうか。よろしくお祈いします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。■■■■</p> <p>・先ほど■■■■から機械の動きのような話がありましたけれども、どこを工事するとき何の機械が何台入ってどう動くというぐらいの工程表と音量。合計して幾つになるかという話ではなくて、機械個々の音量ぐらいが良いと思います。それと、同時に動いてどうなるかというのは難しいと思いますけれども、そうした工程表を見せて頂ければ、かなり容易に理解頂けると思うのです。これは、工事をいつもなさっている方たちの当たり前な事と、ここで議論している人たちの工事についての当たりの考え方とのずれの話ですから、それをなるべく揃えるために、皆さんは当たり前と思っている資料を提示頂ければ、わかりやすくなるのではないかと思います。それが1つ。</p> <p>もう一つ、これで言うと3ページ、4ページですが、1月～5月まで、巣の積み増しが無いのです。それは本当に鳥がしていないのか、見えていないのか。例えば、下から見て、少し巣が大きくなっ</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>ているとか、そうではないとかいうことも見えるのではないかとと思うのですけれども、その辺はどうですか。■■■■■</p> <p>・調査地Lのお話だと思いますけれども、調査地Lで巣を発見しましたのが3月中旬です。それから4月に入るまで、巣材の積み増しが全くなかったとは言えないのですが、もともとの土台が既にでき上がっている状態です。目立った巣材の積み増しははっきりとはわからなかったというところが実際でございました。下から見上げたときに、もちろん巣材が1本、2本ふえているような感じは見受けられましたけれども、日増しにどんどん増えていっているような状況は観察できなかったというところが実際でございます。(公財) 埼玉県生態系保護協会 湯川)</p> <p>・今度の場合は上から見ていないので、それがわかりにくいことは確かですけれども、そのつもりで見て頂かないと、巣材なしで抱卵まで行くかということをもっと丁寧に見てほしいと思います。■■■■■</p> <p>・最初の点はいかがですか。これは恐らく今から整理して頂いて、各委員に情報を流して頂いて、巣立ちの後のことを各委員が納得した上で進めるというところに意味を持ってくるものだと思うので、情報として出して頂ければありがたいと思いますけれども、整理できますか。音に関してはなかなか難しいかもしれないですけれども。■■■■■</p> <p>・低振動型というのだけれども、90dBが85dBになって、それが低振動かもしれないけれども、85dBという音量そのものがすごいので、ここでこのぐらい離れているからほとんど影響を持つほどではないよ、巣のところで聞けば60dBぐらいになっているよという説明が頂けるなら、それはそれで良いわけです。■■■■■</p> <p>・いかがですか。■■■■■</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・わかりました。資料をどのようにしたら良いかもありますけれども、検討させていただきます。(事務局 山田)</p> <p>・今度の場合は、繁殖の終わりのところで始まる音量の話だから、そんなに心配はしていないのですけれども、前年から続いてやっているような場面になることもあるので、そんなときに何が動いているかというのを教えていただけたらいいと思います。■■■■■</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>段取りで、巣立ちを判断した、あるいは失敗を判断したときに事務局から私に連絡が来て、そこで議論して、それなりの判断を下した後各委員に御連絡しますね。そうすると、その後に各委員からの御意見をバックさせてということはどうなりますか。大体御了解を得られるかとは思いますが、こういう点が心配なのでもう少し見守ったほうが良いよというような御意見が出てくるかもしれないですね。その辺のやりとりはどうでしょうか。何か一方的に報告だけでは申し訳ない。■■■■■</p> <p>・報告は、工事が始まる前にファクスで来るわけですね。■■■■■</p> <p>・そうですね。■■■■■</p> <p>・そうでないと、完全に決定された事項だけになってしまうので。■■■■■</p> <p>・基本的には各委員の御了解が得られたことを前提に工事の再開ということになると思うのですけれども、よろしいですか。■■■■■</p> <p>・では、その方向で。(事務局 山田)</p> <p>・ファクスが届いたら、できるだけ機敏に御反応ください。よろしくお願いします。</p> <p>ほかにはいかがですか。</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>一番機敏に反応できないのが私かもしれないですけども。大体こういう段取りでよろしいでしょうか。</p> <p>そうしましたら、[]から御指摘の宿題がありますけれども、それは御用意頂くということで、基本的には事務局で御用意頂いた6ページの四角枠の中を判断材料にして、判断をする前の間に、個々の幼鳥の行動パターンなども勘案しながらフレキシブルに整理していくということにしたいと思います。</p> <p>ほかにはよろしいですか。[]</p> <p>・付替市道の道路そのものの工事はもう終わっているのですか。[]</p> <p>・7ページの茶色いところのここだけがまだ終わっていません。(事務局 山田)</p> <p>・一番南側ですね。[]</p> <p>・それ以外は終わっています。(事務局 山田)</p> <p>・ここは、もともと広げるだけですよね。[]</p> <p>・この埋設物、水道の工事が終わっていません。(事務局 宮下)</p> <p>・付替市道の緑地部分については柵をしてくれるということになっていましたよね。あれはまだ全部終わっていないということですね。[]</p> <p>・市道の柵は終わっています。(事務局 宮下)</p> <p>・先ほどの埼玉県生態系保護協会の報告だと、市道部分の柵については工事をやるのは9月以降と言っていたので、まだ終わっていないのかなと思ったのですけれども。[]</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・茶色いところの市道工事が最終的に全部完了するのが、9月以降の工事で終わるということで、繁殖期間中はないということです。 ((公財) 埼玉県生態系保護協会 須永)</p> <p>・柵はもう終わっていると言うから。[REDACTED]</p> <p>・柵の工事ではないです。((公財) 埼玉県生態系保護協会 須永)</p> <p>・柵は終わってしまして、埼玉協さんが言われているのは、この区間の工事がまだ終わっていない。これは9月以降、分散した後にやるようにします。(事務局 山田)</p> <p>・ほかはいかがですか。大体よろしいでしょうか。 そうしましたら、調査地Lの保全対策は以上のような内容で進めて頂きたいと思います。 今日の議題としては以上の2つですので、特にほかに何かお気づきの点、御心配の点はございますか。よろしいですか。 そうしましたら、議論はこれで終了したということで、進行を事務局にお返しします。 どうも御協力ありがとうございました。[REDACTED]</p> <p>・モニタリング調査は当然やっているわけなので、こだわるようで申しわけないのですけれども、雛が営巣中心域から外に出たところまではある程度わかりますよね。それも結果が出たら教えていただければと思います。[REDACTED]</p> <p>・よろしく願います。では、お返しします。[REDACTED]</p> <p>・ありがとうございました。 調査地Lの状況につきましては、今後も慎重に調査を進めさせて頂いて、御報告していきたいと思っております。 それから、工事再開につきましては、先ほど審議していただいた内容で確認して頂きたいと思っておりますので、願います。 それから、事務局から1点御報告がございまして、調査地D-Eにつきましては工事監視モニタリングを実施しております。現時点</p>

第19回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p> <p>閉会</p>	<p>においては営巣が確認されておりません。今から新たに営巣する可能性は低いと考えられますので、[REDACTED]に相談させて頂きまして、5月末までに顕著な繁殖兆候が確認されなかった場合には工事監視モニタリングを終了させて頂きたいと考えております。</p> <p>それと、次回会議につきましては、平成26年繁殖期の終了後、9月下旬～10月上旬を予定してございます。具体的な時期につきましては改めて事務局から調整させて頂きたいと思っておりますので、どうぞ御協力をよろしくお願い致します。</p> <p>本日の会議資料につきまして、持ち帰りが大変であるという方は、差し支えなければそのまま机の上に置いて頂ければ、後日送らせて頂きます。</p> <p>長時間にわたりまして御議論、ありがとうございました。(事務局 宮下)</p> <p>・以上をもちまして第19回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を終了させて頂きます。どうもありがとうございました。(事務局 宮下)</p>